カーケア［樹脂コート＆クリーナー］

001

同ブランドを代表するアイテムの「プロテクタント」は、簡単作業で艶出しと保護が完了。ダッシュボードをはじめ樹脂や合皮などで作られたインテリア各部とタイヤや未塗装樹脂外装部に利用できる。

内装の輝きを保ち保護も行う

［あーまーおーる］

ARMORALL

幅広く活用でき紫外線から樹脂を守る

直射日光がゴムや樹脂部品を劣化させることはよく知られている。アーマーオールは、艶を出しつつその劣化を防ぐケミカルのブランドだ。

その歴史は60年以上に及ぶ。ポリマー科学者のジョー・バルチャーがUV（紫外線）とオゾンから、ゴム、樹脂、そしてビニールを保護する素材を開発したのは1962年。'66年にはクルマ用のクリーナーとして使われはじめ、72年に「アーマーオール」という名前で販売が始まったのがそのルーツである。

化学薬品が表面から浸透して対象物を保護することに関しては'76年に最初の、'79年にはふたつめの特許を取得。他とは違う唯一無二の保護性能の高さは、長きにわたってユーザーに圧倒的な支持を集め愛用されている事実が証明しているのだ。

その特徴は、豊かなツヤと保護能力の高さ。多少の汚れは落とし、素材本来の深みのある艶を実現してくれる。家庭用品にも利用可能だ。

クリーニングに特化したアイテムが『マルチパーパスクリーナー』。樹脂や布地が対象で、直接スプレーもしくは布にスプレーしてから塗布し、しばらく置いてから拭き上げる。

利用方法はきわめて簡単。ひどい汚れがある場合は掃除した後に、布またはスポンジに吹き付けて均一に伸ばすだけだ。塗布した部分は明らかに艶が違うので、一目でわかる。

『プロテクタント』の500ml入りボトルが、トリガーを引いてスプレーできる形状。プッシュ式スプレーの300ml入りや詰め替え用の3.8Lボトルもラインナップしている。

樹脂とゴムをメインとした保護つや出し剤

シリーズの原点は樹脂とゴムなど合成素材に特化した保護つや出し剤。代表アイテムの『プロテクタント』はダッシュボードをはじめとするクルマの内装やタイヤの艶を出し、日焼けやひび割れなど劣化も防ぐ。

㈱ナポレックス　☎03-3602-7311
http://www2.napolex.co.jp/product/AA/armorall.html

オーディオ＆ビジュアル［TVキット］

002

最新のR-SPEC「ビルトインTV-KIT」シリーズは、純正スイッチの空きパネルに切り替えスイッチをビルトインできる設計。配線を表に出すことなく、スマートに取り付けられ、操作性も大幅に向上しているのだ。写真はトヨタ・アクアの装着例。

ユーザーニーズに確実に応え膨大な車種別キットをリリース

［あーるすぺっく］

R SPEC

国産車はもちろん外国車もリストアップ

純正テレビや純正ナビ、ディーラーオプションナビは安全のため、走行中の操作やテレビ視聴ができなくなっているが、実際問題として同乗者が視聴したり操作することは、法的にまったく問題ないこと。そこでデータシステムが20年以上前に開発・発売したのが、現在も続く定番商品『テレビキット』シリーズである。

最大の魅力はその品揃え。新型車にいち早く対応しているほか、BMWやメルセデスベンツ、フォルクスワーゲンなど主要な輸入車も網羅。さらに20年以上前の旧車も在庫があれば対応できるのである。

特に最近のクルマはマルチインフォメーションシステムなどの採用で、車載コンピュータと純正ナビが連携しており、対応が難しくなっている。そこで基板の回路自体を自由に書き換えられる独自の「PLD」（プログラマブル・ロジック・デバイス）を採用。開発期間が短くなるだけでなく、コストダウンにも成功しているのだ。

トヨタ・アクアのディーラーオプションナビに対応するTV-KIT『TTV164B-A』。適合車種はすべて、データシステムのサイトで確認できる。

20年以上の経験と実績を凝縮

アシストカメラや地デジチューナーなど様々な電装アイテムをリリースしているデータシステムのR-SPECブランド。その主力商品であるテレビキットシリーズは、20年以上の歴史がすべて詰まっているのだ。

㈱データシステム
☎086-445-1617
http://www.datasystem.co.jp/

ダッシュボード回りのパネルを外して車載ナビを取り出すことができれば、配線はコネクタを差し替える程度と至って簡単。DIYでも十分に対応できる作業だ。

車種ごとの専用コネクターが取り付けられた本体ユニットとビルトインスイッチ、配線ケーブル、配線コネクターの他、各車種ごとの取り付け説明書も付属している。